

風's・風のたよりオンライン版

2000/1/17 No.22

■ 1・17

今日1月17日、阪神・淡路大震災からまる5年、6432名の命が早朝の地震によって奪われた。1月17日はそれまでにもいろいろあった。ロスアンゼルス地震、私の記憶にあるのは湾岸戦争勃発でした。幾度もこの日は、こうして新聞に大きい報道で登場した。湾岸戦争勃発の年のその日はライブを聞くため出かけた。フロアーは踊る人人人で床がしなるほど。戦争が始まったのに…という思いで見ている。数日後行われた平和を求める行進に、一人で自分の意思で始めてデモに加わり中区栄から名古屋駅のほうへ歩いた。

■ やらせの花プレゼント

今日の52歳の誕生日は、特別な日ではなく、日々の仕事をどう処理していくの方が問題だ。たまたま夜集会室で行われた乳がん検診に誘われでかけた。久しぶりに会う懐かしい人々、こうして「や〜」といいながら声をかけたり、かけられたり、子どもたちは大きくなっただろうな〜と思いつつ話に花が咲く。

検査結果は無事異常なしと言われ、これが私へのプレゼントかな？と思いつつ、スーパーで見たミモザの黄色い花をみたら、イタリアを思いだしガーベラと一緒に買い求めた。子どもに手渡し、私に贈ってとって手渡した。これでも結構気持ちいい。丁寧に二男にも三男にも「やらせ」をしたが、これが気持ちいい。花にもありがとう！

■ WTO（世界貿易機関）・NGO戦略会議が1月15・16日京都でありました。

WTOと私たちの生活との関わりは？

各国のフェア・トレード組織は多国籍企業がWTOを都合よく使ってあらゆる分野で支配力を強めようとしているということを警戒しています。昨年5月8日に開かれた国際フェア・トレード・デーは、WTOに対し意思決定プロセスをガラス張りにして信頼性を高め貧しい農民や世界の食糧の安定性を犠牲にすることのないよう声をあげるキャンペーンとして日本でも全国的にイベントが繰り広げられました。今回の京都での勉強会の報告も参加者から届きましたらお知らせします。
